

会員の皆様

第11回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催について

研究会主査 伊藤重隆

今回は、2部構成で研究会を開催します。第1部は、情報システムの構築・運用に重要な安全管理を実現するヒューマンエラー・マネジメントについて、単なるエラー削減でなくヒューマンエラーを誘発した要因を適確にとらえ、従業員満足度の視点から現場中心型の安全管理活動等を行うことがその中心であるとの主張を専門家として講演頂きます。第2部は、デンマークが電子政府を始めとした公的セクターにおけるICT活用度で世界トップレベルにあるが、その事由は、ユーザー重視アプローチの採用と初等教育段階からの自主性を重んじたICT利用が大きく貢献している状況について講演頂き日本の現状をレビューする機会にしたいと考えます。

第11回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記の要領により、第11回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

(メールアドレス：shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp)

開催日時 平成23年2月19日(土) 午後1時30分～4時30分

場所 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館6階

【場所説明】

日吉駅地上改札を出てキャンパス右に見える大きな建物です。入館後、30m程直進し右手エレベータで6階に降り左へ向かいます。ドア前の内線で38022か38008へ電話し、研究会参加とお伝えください。直後にドアが開錠されます。

■第1部 午後1時30分～午後3時(質疑20分程度)

講演題目 「安全管理におけるヒューマンファクターズ」

～ヒューマンエラー・マネジメントに向けて～

講演者 慶應義塾大学理工学部管理工学科

岡田有策 教授

— 10分 休憩 —

第2部 午後3時30分～午後4時30分(質疑15分程度)

講演題目 「デンマークの電子政府と国民学校」

講演者 国際大学GLOCOM

砂田薫 主任研究員/準教授